

検査方法

	項目	検査方法	説明	注意事項
集団検診	胃がん	胃部 X 線撮影 (バリウム検査)	胃腸を空の状態にしておき、 バリウムを飲んで、レントゲン撮影をします。	<ul style="list-style-type: none"> ・集団検診ではバリウム検査を実施します。(同一年度内にバリウム検査と胃カメラ検査を両方申し込むことはできません) ・過去に胃・十二指腸を切除された方・食道の手術を受けたことがある方は受診できません。 ・過去にバリウムを使用し、アレルギー症状があった方、自力での体位変換が困難な方、妊娠中の方は、受診できません。 ・内服中の方は、主治医とご相談のうえ受診してください。 ・50歳以上年度末偶数年齢の方のみが対象となります。
	肺がん・結核検診	胸部 X 線撮影	息をとめた状態でレントゲン撮影をします。	<ul style="list-style-type: none"> ・喀痰検査は肺がん検診時に必要と認めた方（当日希望も含む）が対象となります。 ・半年以内に血たんが出たことがある場合、検診を待たずに検診機関をご相談ください。 ・妊娠中の方は受診できません。
	大腸がん	便潜血検査	検体を 2 日分提出していただきます。	<ul style="list-style-type: none"> ・採便は受診日の 4 日前から始めてください。なお、その期間の中であれば 2 日連続でも、2～3 日空いても結構です。 ・採便ができましたら、容器に氏名と採便日を記入、検診当日まで冷蔵庫の冷たい場所で保管してください。（冷凍はしないでください。） ・1 回分では判定ができませんので、必ず 2 回分提出してください。 ・血便などの自覚症状がある場合は、医療機関にご相談ください。 ・〈女性の方へ〉 生理中のときは採便しないでください。
	前立腺がん (PSA 検査)	血液検査	採血をし、HBs 抗原、HCV 抗体を測定します。	<ul style="list-style-type: none"> ・PSA 値は前立腺がんだけでなく、前立腺肥大症や前立腺炎によっても高くなる場合があります。